

議案第 23 号

東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について
上記の議案を提出する。

令和 8 年 2 月 12 日

提出者 杉並区長 岸 本 聡 子

東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について
東京都後期高齢者医療広域連合規約（平成 19 年 3 月 1 日東京都知事許可）の一部を別紙のとおり変更する。

（提案理由）

東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について協議するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 291 条の 11 の規定に基づき、議決を経る必要がある。

東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約

東京都後期高齢者医療広域連合規約（平成19年3月1日東京都知事許可）の一部を次のように変更する。

附則第5項中「令和6年度分及び令和7年度分」を「令和8年度分及び令和9年度分」に、「令和6年4月1日現在」を「令和8年4月1日現在」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この規約は、令和8年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規約による変更後の東京都後期高齢者医療広域連合規約（以下「変更後の規約」という。）附則第5項の規定は、令和8年度分以降の変更後の規約第18条第1項第1号に規定する関係区市町村の負担金（以下単に「関係区市町村の負担金」という。）について適用し、令和7年度分以前の関係区市町村の負担金については、なお従前の例による。

東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約 新旧対照表

改 正 案		現 行	
第 1 条～第 1 9 条 (略)		第 1 条～第 1 9 条 (略)	
附 則		附 則	
1 ～ 4 (略)		1 ～ 4 (略)	
5 <u>令和 8 年度分及び令和 9 年度分の第 1 8 条第 1 項第 1 号に規定する関係区市町村の負担金の額については、別表第 2 中</u> 「3 保険料その他の納付金（高齢者医療確保法第 1 0 5 条の規定により区、市、町及び村が納付するものとされたものをいう。）		5 <u>令和 6 年度分及び令和 7 年度分の第 1 8 条第 1 項第 1 号に規定する関係区市町村の負担金の額については、別表第 2 中</u> 「3 保険料その他の納付金（高齢者医療確保法第 1 0 5 条の規定により区、市、町及び村が納付するものとされたものをいう。）	
項目	負担割合	項目	負担割合
高齢者医療確保法第 9 9 条第 1 項及び第 2 項の規定による繰入金並びに保険料その他高齢者医療確保法第 4 章の規定による徴収金（区、市、町及び村が徴収するものに限る。）	1 0 0 パーセント	高齢者医療確保法第 9 9 条第 1 項及び第 2 項の規定による繰入金並びに保険料その他高齢者医療確保法第 4 章の規定による徴収金（区、市、町及び村が徴収するものに限る。）	1 0 0 パーセント
備考		備考	
1 高齢者人口割については、前年度の 1 月 1 日現在の住民基本台帳（住民基本台帳法（昭和 4 2 年法律第 8 1 号）第 6 条第 1 項の住民基本台帳をいう。以下同じ。）に基づく満 7 5 歳以上の人口による。		1 高齢者人口割については、前年度の 1 月 1 日現在の住民基本台帳（住民基本台帳法（昭和 4 2 年法律第 8 1 号）第 6 条第 1 項の住民基本台帳をいう。以下同じ。）に基づく満 7 5 歳以上の人口による。	

<p>2 人口割については、前年度の1月1日現在の住民基本台帳に基づく人口による。</p> <p>とあるのは、</p> <p>「3 保険料その他の納付金（高齢者医療確保法第105条の規定により区、市、町及び村が納付するものとされたものをいう。）</p> <table> <tr> <th>項目</th><th>負担割合</th></tr> <tr> <td>高齢者医療確保法第99条第1項及び第2項の規定による繰入金並びに保険料その他高齢者医療確保法第4章の規定による徴収金（区、市、町及び村が徴収するものに限る。）</td><td>100パーセント</td></tr> </table> <p>4 関係区市町村の一般会計から保険料の軽減のために負担を求める経費</p> <table> <tr> <th>項目</th><th>負担割合</th></tr> <tr> <td>審査支払手数料相当額</td><td>100パーセント</td></tr> <tr> <td>財政安定化基金拠出金相当額</td><td>100パーセント</td></tr> <tr> <td>保険料未収金補填分相当額</td><td>100パーセント</td></tr> <tr> <td>保険料所得割額減額分相当額</td><td>100パーセント</td></tr> <tr> <td>葬祭費相当額</td><td>100パーセント</td></tr> </table> <p>備考</p> <p>1 高齢者人口割については、前年度の1月1日現在の住民基本台帳（住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第6条第1項の住民基本台帳をいう。以下同</p>	項目	負担割合	高齢者医療確保法第99条第1項及び第2項の規定による繰入金並びに保険料その他高齢者医療確保法第4章の規定による徴収金（区、市、町及び村が徴収するものに限る。）	100パーセント	項目	負担割合	審査支払手数料相当額	100パーセント	財政安定化基金拠出金相当額	100パーセント	保険料未収金補填分相当額	100パーセント	保険料所得割額減額分相当額	100パーセント	葬祭費相当額	100パーセント	<p>2 人口割については、前年度の1月1日現在の住民基本台帳に基づく人口による。</p> <p>とあるのは、</p> <p>「3 保険料その他の納付金（高齢者医療確保法第105条の規定により区、市、町及び村が納付するものとされたものをいう。）</p> <table> <tr> <th>項目</th><th>負担割合</th></tr> <tr> <td>高齢者医療確保法第99条第1項及び第2項の規定による繰入金並びに保険料その他高齢者医療確保法第4章の規定による徴収金（区、市、町及び村が徴収するものに限る。）</td><td>100パーセント</td></tr> </table> <p>4 関係区市町村の一般会計から保険料の軽減のために負担を求める経費</p> <table> <tr> <th>項目</th><th>負担割合</th></tr> <tr> <td>審査支払手数料相当額</td><td>100パーセント</td></tr> <tr> <td>財政安定化基金拠出金相当額</td><td>100パーセント</td></tr> <tr> <td>保険料未収金補填分相当額</td><td>100パーセント</td></tr> <tr> <td>保険料所得割額減額分相当額</td><td>100パーセント</td></tr> <tr> <td>葬祭費相当額</td><td>100パーセント</td></tr> </table> <p>備考</p> <p>1 高齢者人口割については、前年度の1月1日現在の住民基本台帳（住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第6条第1項の住民基本台帳をいう。以下同</p>	項目	負担割合	高齢者医療確保法第99条第1項及び第2項の規定による繰入金並びに保険料その他高齢者医療確保法第4章の規定による徴収金（区、市、町及び村が徴収するものに限る。）	100パーセント	項目	負担割合	審査支払手数料相当額	100パーセント	財政安定化基金拠出金相当額	100パーセント	保険料未収金補填分相当額	100パーセント	保険料所得割額減額分相当額	100パーセント	葬祭費相当額	100パーセント
項目	負担割合																																
高齢者医療確保法第99条第1項及び第2項の規定による繰入金並びに保険料その他高齢者医療確保法第4章の規定による徴収金（区、市、町及び村が徴収するものに限る。）	100パーセント																																
項目	負担割合																																
審査支払手数料相当額	100パーセント																																
財政安定化基金拠出金相当額	100パーセント																																
保険料未収金補填分相当額	100パーセント																																
保険料所得割額減額分相当額	100パーセント																																
葬祭費相当額	100パーセント																																
項目	負担割合																																
高齢者医療確保法第99条第1項及び第2項の規定による繰入金並びに保険料その他高齢者医療確保法第4章の規定による徴収金（区、市、町及び村が徴収するものに限る。）	100パーセント																																
項目	負担割合																																
審査支払手数料相当額	100パーセント																																
財政安定化基金拠出金相当額	100パーセント																																
保険料未収金補填分相当額	100パーセント																																
保険料所得割額減額分相当額	100パーセント																																
葬祭費相当額	100パーセント																																

<p>じ。)に基づく満75歳以上の人口による。</p> <p>2 人口割については、前年度の1月1日現在の住民基本台帳に基づく人口による。</p> <p>3 財政安定化基金拠出金相当額については、前期高齢者交付金及び後期高齢者医療の国庫負担金の算定等に関する政令（平成19年政令第325号）第19条第1項に規定する都道府県の条例で定める割合を、<u>令和8年4月1日現在の東京都の条例で定める割合で算定された額とする。</u></p> <p style="text-align: right;">」</p> <p>とする。</p> <p><u>附 則（令和8年3月31日東京都知事届出）</u></p> <p><u>（施行期日）</u></p> <p><u>1 この規約は、令和8年4月1日から施行する。</u></p> <p><u>（経過措置）</u></p> <p><u>2 この規約による変更後の東京都後期高齢者医療広域連合規約（以下「変更後の規約」という。）附則第5項の規定は、令和8年度分以降の変更後の規約第18条第1項第1号に規定する関係区市町村の負担金（以下単に「関係区市町村の負担金」という。）について適用し、令和7年度分以前の関係区市町村の負担金については、なお従前の例による。</u></p> <p>別表第1・別表第2 （略）</p>	<p>じ。)に基づく満75歳以上の人口による。</p> <p>2 人口割については、前年度の1月1日現在の住民基本台帳に基づく人口による。</p> <p>3 財政安定化基金拠出金相当額については、前期高齢者交付金及び後期高齢者医療の国庫負担金の算定等に関する政令（平成19年政令第325号）第19条第1項に規定する都道府県の条例で定める割合を、<u>令和6年4月1日現在の東京都の条例で定める割合で算定された額とする。</u></p> <p style="text-align: right;">」</p> <p>とする。</p> <p>別表第1・別表第2 （略）</p>
---	--

